

保護命令申立書

～申立書・提出された書類のコピーは相手方に送付します。～

平成 年 月 日

広島地方裁判所

御 中

申 立 人 _____ 印

当事者の表示 別紙当事者目録記載のとおり

申立ての趣旨

[同居（一時避難を含む。）で退去命令及び接近禁止命令を求める場合]

（退去命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して2か月間、
_____ 所在の住居から退去せよ。

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して2か月間、上記の住居の付近をはいかいしてはならない。

（申立人への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、上記の住居以外の場所において、申立人の身辺につきまとい、又は、同住居以外の申立人の居所、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

（申立人の子（ら）への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、上記の住居以外の場所において、別紙申立人の子目録記載の子（ら）の身辺につきまとい、又は、同住居以外の同人（ら）の居所、就学する学校その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

（申立人の親族等への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、別紙申立人の親族等目録記載の親族等の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において同人（ら）の身辺につきまとい、又は同人（ら）の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

[同居（一時避難を含む。）で接近禁止命令のみを求める場合]

□（申立人への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、申立人の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において、申立人の身边につきまとい、又は、申立人の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

□（申立人の子（ら）への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、別紙申立人の子目録記載の子（ら）の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）、就学する学校その他の場所において、同人（ら）の身边につきまとい、又は、同人（ら）の住居、就学する学校その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

□（申立人の親族等への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、別紙申立人の親族等目録記載の親族等の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において同人（ら）の身边につきまとい、又は同人（ら）の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

[別居で接近禁止命令を求める場合]

□（申立人への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、申立人の住居その他の場所において、申立人の身边につきまとい、又は、申立人の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

□（申立人の子（ら）への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、別紙申立人の子目録記載の子（ら）の住居、就学する学校その他の場所において、同人（ら）の身边につきまとい、又は、同人（ら）の住居、就学する学校その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

□（申立人の親族等への接近禁止命令）

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、別紙申立人の親族等目録記載の親族等の住居その他の場所において同人（ら）の身边につきまとい、又は同人（ら）の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

[電話等禁止命令を求める場合]

□ (申立人への電話等禁止命令)

相手方は、本決定の送達を受けた日から起算して6か月間、申立人に対して、次に掲げるいずれの行為もしてはならない。

- 1 面会を要求すること。
- 2 その行動を監視していると思わせるような事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- 3 著しく粗野又は乱暴な言動をすること。
- 4 電話をかけて何も告げず、又は緊急やむを得ない場合を除き、連続して、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、若しくは電子メールを送信すること。
- 5 緊急やむを得ない場合を除き、午後10時から午前6時までの間に、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、又は電子メールを送信すること。
- 6 汚物、動物の死体その他の著しく不快又は嫌悪の情を催させるような物を送付し、又はその知り得る状態に置くこと。
- 7 その名誉を害する事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- 8 その性的羞恥心を害する事項を告げ、若しくはその知り得る状態に置き、又はその性的羞恥心を害する文書、図画その他の物を送付し、若しくはその知り得る状態に置くこと。

との裁判を求める。

申立ての理由

1 私と相手方との関係

(1)ア 婚姻届を提出している（いた）場合

(ア) 婚姻届の日

昭和・平成 年 月 日

(イ) 同居を開始した日

昭和・平成 年 月 日

(ウ) 現在の状況

離婚していない。

離婚届を平成 年 月 日に提出したが、現在も、事実上の婚姻関係と同様の関係にある。

離婚届を平成 年 月 日に提出し、平成 年 月 日には、事実上の婚姻関係も解消した。

イ 婚姻届は提出していないが、事実上の婚姻関係と同様の事情にある（あった）場合

(ア) 事実上の婚姻関係と同様の事情になった日

昭和・平成 年 月 日

(イ) 同居を開始した日

昭和・平成 年 月 日

(ウ) 現在の状況

事実上の婚姻関係が継続している。

平成 年 月 日に、事実上の婚姻関係も解消した。

ウ 婚姻届は提出していないし、事実上の婚姻関係と同様の事情もないが、「生活の本拠を共にする婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営む交際関係」にある場合

(ア) 「生活の本拠を共にする婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営む交際関係」になった日

昭和・平成 年 月 日

(イ) 「生活の本拠を共にする婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営む交際関係にある（あった）」ことを基礎づける事情

(ウ) 同居を開始した日
昭和・平成 年 月 日

(エ) 現在の状況

- 「生活の本拠を共にする婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営む交際の関係」が継続している。
- 平成 年 月 日に、「生活の本拠を共にする婚姻関係における共同生活に類する共同生活を営む交際の関係」を解消した。

(2) 現在相手方とは

- 同居しています。
- 同居していますが、平成 年 月 日頃から一時的に避難しています。
- 相手方と同居していた住居を平成 年 月 日退居しました。

(3) 相手方との間には、

- 子供はいません。
- 子供が 人います。
現在私と同居している子供は 人で、名及び年齢は次のとおりです。

3 配偶者暴力相談支援センター又は警察への相談の有無など

- (1) 相手方からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫について、配偶者暴力相談センター又は警察に相談したり、援助や支援を求めたことはありません。
 宣誓供述書を提出します。

- (2) 次のとおり、相手方からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫について、配偶者暴力相談センター又は警察に相談したり、援助や支援を求めたことがあります。

① 平成 年 月 日ころ

- (ア) 警察 (警察署・派出所)
 広島県 (西部・東部・北部) こども家庭センター
 広島市配偶者暴力相談支援センター
 その他の配偶者暴力相談支援センター ()

- (イ) 私が頼んだのは、 相談 _____ です。
それに対して、 手続説明 _____
の措置が執られました。

② 平成 年 月 日ころ

- (ア) 警察 (警察署・派出所)
 広島県 (西部・東部・北部) こども家庭センター
 広島市配偶者暴力相談支援センター
 その他の配偶者暴力相談支援センター ()

- (イ) 私が頼んだのは、 相談 _____ です。
それに対して、 手続説明 _____
の措置が執られました。

③ 平成 年 月 日ころ

- (ア) 警察 (警察署・派出所)
 広島県 (西部・東部・北部) こども家庭センター
 広島市配偶者暴力相談支援センター
 その他の配偶者暴力相談支援センター ()

- (イ) 私が頼んだのは、 相談 _____ です。
それに対して、 手続説明 _____
の措置が執られました。

○ 平成 年 月 日ころ

- (ア) 警察 (警察署・派出所)
 広島県 (西部・東部・北部) こども家庭センター
 広島市配偶者暴力相談支援センター
 その他の配偶者暴力相談支援センター ()
- (イ) 私が頼んだのは、 相談 _____ です。
それに対して、 手続説明 _____
の措置が執られました。

○ 平成 年 月 日ころ

- (ア) 警察 (警察署・派出所)
 広島県 (西部・東部・北部) こども家庭センター
 広島市配偶者暴力相談支援センター
 その他の配偶者暴力相談支援センター ()
- (イ) 私が頼んだのは、 相談 _____ です。
それに対して、 手続説明 _____
の措置が執られました。

○ 平成 年 月 日ころ

- (ア) 警察 (警察署・派出所)
 広島県 (西部・東部・北部) こども家庭センター
 広島市配偶者暴力相談支援センター
 その他の配偶者暴力相談支援センター ()
- (イ) 私が頼んだのは、 相談 _____ です。
それに対して、 手続説明 _____
の措置が執られました。

(別 紙)

当 事 者 目 録

申立人

〒

—

住 所

ふりがな

.....

氏 名

生年月日

昭和 平成 年 月 日生 (歳)

相手方

〒

—

住 所

ふりがな

.....

氏 名

生年月日

昭和 平成 年 月 日生 (歳)

(別 紙)

申立人の子目録

(子(ら)への接近禁止を申し立てる場合のみ記載してください。)

ふりがな

氏 名 _____

生年月日 平成 年 月 日生 (歳)

ふりがな

氏 名 _____

生年月日 平成 年 月 日生 (歳)

ふりがな

氏 名 _____

生年月日 平成 年 月 日生 (歳)

ふりがな

氏 名 _____

生年月日 平成 年 月 日生 (歳)

※未成年者が15歳以上の場合には同意書も提出してください。

※この目録には、申立人と同居している子(ら)のみ記載してください。

(別 紙)

申立人の親族等目録

(親族等への接近禁止を申し立てる場合のみ記載してください。)

- 1 住 所 _____
ふりがな
氏 名 _____
申立人との関係 _____
生年月日 昭和 平成 年 月 日生 (歳)
- 2 住 所 _____
ふりがな
氏 名 _____
申立人との関係 _____
生年月日 昭和 平成 年 月 日生 (歳)
- 3 住 所 _____
ふりがな
氏 名 _____
申立人との関係 _____
生年月日 昭和 平成 年 月 日生 (歳)

※当該親族等の同意書（親族等が15歳未満又は成年被後見人のときは、その法定代理人の同意書）も提出してください。

※当該親族等が申立人の子である場合には、生年月日を記入してください。

○ 住 所 _____
ふりがな
氏 名 _____
申立人との関係 _____
生年月日 昭和 平成 年 月 日生 (歳)

○ 住 所 _____
ふりがな
氏 名 _____
申立人との関係 _____
生年月日 昭和 平成 年 月 日生 (歳)

○ 住 所 _____
ふりがな
氏 名 _____
申立人との関係 _____
生年月日 昭和 平成 年 月 日生 (歳)

○ 住 所 _____
ふりがな
氏 名 _____
申立人との関係 _____
生年月日 昭和 平成 年 月 日生 (歳)